



田所 良夫 議員(新風)

質問方式
一問一答
県道山形寺岡線の
進捗状況について

Q 県道山形寺岡線全面開通に向けての進捗状況を伺いたい。また、市道1級16号線交差点から県道赤見本町線交差点までの約1.1kmの全面開通の見通しは。

A 都市建設部長

施工者である県から伺いましたところ、国道293号交差点から県道赤見本町線交差点までの全体延長2,820mについては、国道293号交差点から市道1級16号線の交差点延長1,720mが供用開始となっています。また、市道1級16号線交差点から県道赤見本町線交差点までの延長1,100mについては、市道との重複区間延長660mが11月に完了しました。

また、約1.1kmの区間については、現在2件の未買収地があり、その早期開通に向け解決に努めていると聞いています。本市においても早期開通に向けてできる限りの協力を行っていきたくと考えています。

その他の質問
☆「教職員の働き方改善」について
☆産業文化立市について
☆佐野市運動公園について



▲ 当該約1.1kmの区間



久保 貴洋 議員(蒼生会)

質問方式
一問一答
あそ野学園開校に
向けての取り組みについて

Q 通学用スクールバスの運行エリア、区分、配車について伺いたい。また、岩崎バイパスの交通量が増えており、信号機の設置等が必要と考えるが、当局の見解は。

A 教育総務部長

小学生はおおむね4km以上、中学生はおおむね6km以上を基本とし、山形小、閑馬小、下彦間小、飛駒小はバス、三好小は徒歩またはバスで最終バス停は三好小、戸奈良小は徒歩またはバスで最終バス停は戸奈良小付近、田沼小は徒歩となりました。小中学生は区別せず、同スクールバスの利用を考えています。また、通学路として岩崎バイパスの交差点は安全性に考慮すべき箇所と認識しています。信号機の設置は非常に有効な手段であり、安全対策として関係機関に要望していきたいと考えています。

その他の質問
☆中山間地域の産業振興について
☆本市の特色を活かした農業振興の実現にむけての取り組みについて



▲ 田沼西中学校で使用しているスクールバス



横田 誠 議員(新風)

質問方式
一問一答
安定的な財政運営と
自主財源について

Q 既存の施設に限らず、新設が予定されている施設について財政的な負担を軽減するために、財源を確保することが必要である。施設の命名権、ネーミングライツについて、市の考えを伺いたい。

A 市長

市民サービスの向上に向け、税による収入以外の自主財源を確保することは、今後の自治体経営を進める上で大変重要なことです。施設の命名権、ネーミングライツは、スポーツ施設の建設、運用資金の調達のため、施設の名称にスポンサー企業の会社名やブランド名を命名するものです。現在整備している国際クリケット場は、その効果を期待できるものと考えていますので、先進自治体の研究、企業動向の調査をし、早期に実現できるよう努力してまいります。

その他の質問
☆妊婦健診、産後ケアについて
☆社会的養育支援について
☆景観条例について

